



SPECIALITIES

OLYMPIC POCKET WATCH 1932
レッドゴールド & レッドゴールド

キャリバー
3889

5108.20.00

- Manual
- Chronometer
- Rattrapante
- Sapphire crystal
- Anti-reflective treatment
- Gold 750‰ (18K)
- Limited Edition
- Not water-resistant



巻き上げ機構

このムーブメントは、手巻き式で32時間のパワーリザーブを備えます。リュウズは、ムーブメントの巻き上げに使用します。

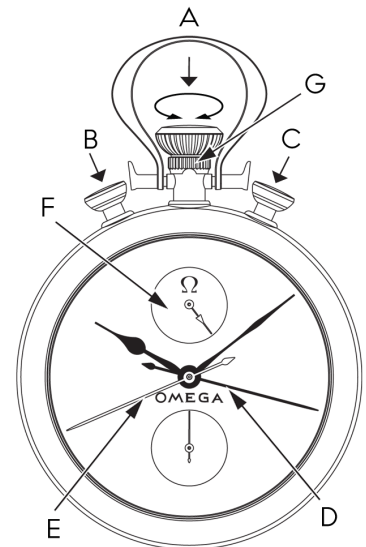
注意：ムーブメントが破損する恐れがあるため、ポケットウォッチはのリユーズは無理に巻き上げないでください。

時刻の設定

リュウズAの位置はそのままです。プッシュボタンCを押しながら、リュウズをどちらか一方へ回して現在時刻に設定します。時報に合わせてプッシュボタンCを離して秒針を合わせます。

クロノグラフ機能

リュウズAを1回押し、次の順番でクロノグラフを作動させます：スタート・ストップ・リセット、スタート・ストップ・リセットの繰り返し。1/10秒の単位で最長30分まで計測できます。



スプリット・セコンド・クロノグラフ

スプリット・セコンド機能によりクロノグラフでの計測進行中に、途中経過時間の測定が可能です。

1. リユウズAを押して計測を開始します。
2. 途中経過時間を記録するにはプッシュボタンBを押します。クロノグラフ機能による計測は継続しますが、スプリット・セコンドの針Eは停止し、途中経過時間が表示されます。

注意: クロノグラフの分F、秒Dの各針は経過時間をそのまま継続して測定するため、途中経過時間は直ちに読み取ってください。

クロノグラフでの計測進行中には、ムーブメントに影響を与えないように、途中経過時間を記録したらずくにスプリット・セコンドの針Eを再スタートしてください。

3. スプリット・セコンドの針Eが再びクロノグラフの秒針Dに重なるようプッシュボタンBを押します。
4. 新たに途中経過時間を記録するには、上記の2から再び開始します。
5. リユウズAを押して、クロノグラフを止めます。
6. リユウズAを再び押してリセットします。

注意: 専門的な計時を行う際など、スプリット・セコンド機能を繰り返し使用する場合、セーフティーロック・ホイールGを回転させてリユウズAをブロックしてから、プッシュボタンBでスプリット・セコンド機能を作動させることを推奨します。これによって、クロノグラフの途中での誤停止を防ぐことができます。

